

坪井 悦子

梅雨の晴れ間、抜けるような青い空が広がりのよい夏本番を迎えます。2歳児りす組さんが親子活動で撒いたアサガオも日ごとに大きくなり、フェンスにつるを伸ばし始めました。小さいクラスのお友達もアサガオの成長を楽しみに、毎日すすんで水かけをしてくれています。もうすぐ沢山のお花がみんなの目を楽しませてくれる事と思います。

さて、7月はみんなが楽しみにしている水遊びがスタートします。水遊びが苦手なお子さんや初めて体験するお子さんも、お友達と一緒に少しずつ慣れていく事から始め、個々のペースに合わせて無理なく水慣れを行い、夏ならではの開放的な遊びを一緒に楽しんで行きたいと思います。

また、今月は夏のお楽しみ会を予定しております。父母の会役員さんのご協力による模擬店の出店、地元とみやまさんのキッチンカーの出店、ゲームコーナーや親子 STEM 体験など、ご家族皆さんで楽しめる盛り沢山の内容となっております。各所に今年度のテーマでもあります「SDGs」への関心が少しでも高まるような展示も行う予定であります。夏のひとときを、色々な角度からぜひお楽しみ頂き、思い出の1日となる事を願っております。

SDGs ～ すぐにできるをがんばるぞっ
◎7月の取り組み目標

「マイバックを作ろう (古着や端切れ布の再利用)」
「植物で日陰を作ろう (グリーンカーテン)」



らいおん組(5歳児) 英語で遊ぼう ～数量や図形、文字などへの関心・感覚～

6月の英語で遊ぼうでは、英語講師の千鶴先生と英数字を学びました。1～10の数字が完璧なお友だちは、11～20の数字を覚え中です！

さらに数字を使って青チーム・赤チームの2チームに分かれて、ゲームを楽しみました。カードを選び、大きい数字を引いた方の勝ちというゲームです。

自分の引いたカードとお友だちのカード、どちらの数字が大きいか考えながらゲームを進めていました。



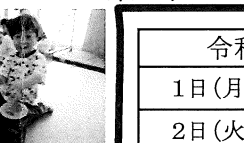
ぞう組協力するぞう ～協同性～

今までは「砂遊び」となると、一人で穴を掘ったり、スコップやバケツで砂を集めたり、といったものでしたが、今回は協力してあるものを作るようです。砂場に集まる赤帽子たち、まず砂を積み重ねて、ペタペタ手で固めます。はじめの頃は手に砂が付くことに抵抗がある子もいましたが段々慣れてきた様子。お山が完成！！お次に「トンネルを作ろう！」と言って、お山に穴を掘り始めました。掘り進めていくと「なんかあたたか！」とお友達の手と手が山の中で触れたようです。一人で遊ぶのも楽しいけれど、仲間と協力して一つのものに取り組むことも大切。日々の遊びの中でも成長を見せている子どもたちです。



りす組(2歳児)の楽器遊び～豊かな感性と表現～

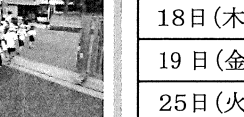
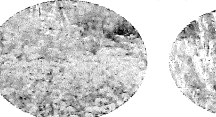
りす組さんで初めて楽器遊びに取り組んでみました。鈴やタンバリン・たいこ・鳴子など色々な楽器を用意し、自分で選んで音を鳴らしてみました♪それぞれ楽器の音の違いや、音の出し方など手に取って近くで感じる事が出来ました。職員も、ウクレレやカホンという楽器を持って参戦！おもちゃのチャチャチャ・さんぽ・きらきら星の歌に合わせてみんなでセッションして楽しみました。



令和6度7月の予定

1日(月)	水遊び開始
2日(火)	英語で遊ぼう
3日(水)	運動遊び
5日(金)	七夕集会
8日(月)	読み聞かせ会
11日(木)	英語で遊ぼう
12日(金)	お茶会(年長)
13日(土)	夏のお楽しみ会
15日(月)	海の日
17日(水)	運動遊び
18日(木)	身体測定
19日(金)	お誕生会
25日(火)	避難訓練

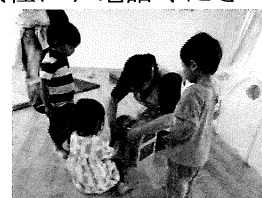
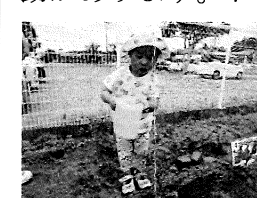
異年齢でのお散歩～自然との関わり・生命尊重～
こども園周辺を異年齢でお散歩に行きました。出発前にはお散歩での気を付けることをみんなで確認。さすが！小さい子を大きい子がリードし、手をしっかりと握って出発です！道端でよく見かける草花。“ハルジオン”や“ムシトリナデシコ”畑の野菜もすくすくと成長している様子が見られ、モンシロチョウやアゲハ蝶もたくさん飛んでいました。また天気の良い日はお散歩へ行こうね。



こども園支援室・子育て支援センターつばさ

梅雨明けが待ち遠しいこの季節、セミの鳴き声が夏の暑さを誘います。5月末には、センターの畑に夏野菜を植えました。たくさんの野菜を収穫するのが楽しみです！『探検しよう！』では、みんなでジャングルへ！宝箱を見つけて大喜びでした。『小麦粉粘土あそび』は、親子で粘土をコネコネ 感触を楽しむことが出来ました。

今月は夏らしい活動がたくさん！七夕を楽しもう☆・ベビステ・縁日ごっこ・水遊びグッズ作りなどの活動があります。お気軽にお電話くださいね！



TEL070-4322-1935

支援センターつばさ(電話受付時間 9:00-15:45)



小規模保育園パンダ



園長 秋本 育子

夏日のような暑い日があったかと思うと、朝晩は涼しい日もあり、体温調節が難しい乳児にとって体調を崩しやすくなる時期ですね。衣類の調節やこまめな水分補給、室内の温度調整などに気を付け、心地よい夏の生活を過ごせるようにしていきたいです。

先月は、ジャガイモ堀りをしました。花が咲いてから「まだかなあ～」と楽しみにしていました。お芋を見つけると「あったー！ あったー！」と大喜び…

お家に持ち帰ると「〇〇にして食べましたよ。美味しかったです。」と報告がありました。その後、畑には夏野菜を植えました。指をさしながら「トマト、きゅうり、ピーマン、なす、おくら！」と大きくなるのを観察し、収穫を楽しみに大切に育てていきたいと思っています。

7月13日(土)は、恒例のつばさと合同のお楽しみ会です。子ども達の喜ぶ楽しいゲームやお店も用意しておりますので、ご家族皆さんでのご参加をお待ちしております。

今月は、水遊びが始まります。水は子ども達の心を解放してくれる大切な友達です。「触るとピチャピチャする、冷たい、キラキラしている～」といった水との世界の入り口になるような体験経験をしていけたらと思います。



『アンプログアドプログラミング的な遊び』 田口 京子

国が進めています Society5.0(2030 年完了形)の一部です。STEM(STEAM)教育は 2020 年度から教育指導要領に取り込まれています。特に小学校のプログラミングが必修化されています。

アンプログアドプログラミング的な遊び、言葉は少し難しいのですが、実際にパソコン等の機械を使わずにプログラミングのような学びを行うことを指します。例えば、レゴブロックや積み木、ビー玉転がし、調理、カードなどがこの遊びに含まれます。このアンプログアドプログラミングは就学後に行う STEM(STEAM)教育の土台になる部分で、なによりも直接的な体験を行うことができる遊びと言えます。そして幼児期に必要な遊びです。

つばさでも以前よりビー玉転がしが大好きな子どもたちが多く、最近では机の上での個人での小さいビー玉転がしからダイナミックなコースを友だち同士と考えて作るような遊びに発展してきました。

他者と関わり協働的な学びとも言える活動になってきました。

